



～図書室にはこんな本があります～

No. 50

★ 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料を紹介します。

(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問 陸軍、歩兵第三連隊について知りたい。

答 部隊については、色々な調べ方があります。

① 部隊略歴を調べる。

ブースの端末で調べることができます。

資料閲覧 → デジタル図書を見る → 陸軍部隊略歴

② 戦史叢書を調べる。

ブースの端末で調べることができます。

資料閲覧 → デジタル図書を見る → 戦史叢書

③ 部隊史を調べる。

例) 図書 → 書名 → 歩兵第三連隊 (2件該当)

もし、部隊史がなかったら、その部隊が隷属する師団などを調べて、その師団史もあるか調べてみてください。

また、それ以外の資料にも記述がある場合があるので、ことば検索も使って調べてみてください。

* 今回、所蔵する歩兵連隊の部隊史リストを付けました。そちらも参考にしてください。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等がわからない場合は、カウンター職員までお気軽に…。

・・・もう一冊!!!・・・48

「ぶらりらいぶらりー」も、とうとう50号になりました。毎月のことで気が付かないままに丸4年が過ぎていたわけです。4年前は、新設直後で、あれやこれや慌ただしかった昭和館図書室もだいぶ落ち着いてきました。日本一の図書検索システムを目指して（本気です）始めた、図書雑誌の目次を全てテキストデータで新たに入力し、これを検索対象とするという検索システムも、完全に定着しました。これによって、書名も著者名も、何も分からなくても調べたいことが掲載されている図書資料を探し出せるという画期的システムが完成したわけです。このようなシステムが所蔵図書全てについて対応している図書館は、恐らく日本中で昭和館だけではないかと思っています。また、日本を代表する総合雑誌、「中央公論」「文藝春秋」などが、創刊号から昭和末年まで“全ページ”データベース化され、目的の記事が即座に読めるもの、日本中で（つまり世界中で）昭和館図書室だけなのです。（自慢させてください）

蔵書数10万冊弱と、図書館としては小さな部類ですが、コレクションの対象を、昭和10年ころから30年ころという戦争を挟んだ時期の国民生活とその周辺に重点を置いたために、特色のあるコレクションを形成出来たと思っています。設立準備を始めて以来、他の図書館と同じような図書館を作るのなら、わざわざ新たに作る意義が無い、と考えながら作ってきましたが、少しずつ充実してゆく内容に、密かな満足感を感じています。最近、利用者も昭和館図書室の特色を理解して、効率的に利用される方が増えている様子が分かります。今後も内容の充実を図りますので、どんどん利用して頂きたいと思っています。

と、何だか50号記念らしい(?)ことを書きましたが、最近結構忙しく、筆者が古本屋に行く時間がだんだん少なくなり、最近では週に3回か4回しか古本屋の棚を覗いていません。おかげで「もう一冊」の種が不足して困ります。そこで、今日は話題の種探しに「仕事で」古本屋さんに行こうと思っています。成果は・・・、次回に。（午睡）



—図書室から—

寒暖の激しい夏から秋でした。北からは紅葉の便りも届き、着実に冬へと向かっています。日の暮れが早くなるにつれて何となくさびしい気配ですね。

*第50号を迎えました！

図書室の情報誌としてスタートしたこの「ぶらりらいぶらりー」も50号を迎えました。

これからも皆さんの声を大切に、充実させていきたいと思います。よろしく願いいたします。

ぶらりらいぶらりー ～図書室にはこんな本があります～ No. 50

2003年10月23日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1